



ご挨拶

がん患者会・サロン ネットワークみやぎ

代表 吉田 久美子

アフターコロナ元年と言われる2023年、これまで制限されていた様々なことが戻り少しずつ日常生活にも変化が訪れてきました。

皆様、この3年間いかがお過ごしでしたでしょうか。思い返せば「コロナだから仕方がない」と我慢し、感染による恐怖感で失われた可能性も多々あったのではないのでしょうか。

患者会活動もその一つでした。

いつ活動できるのか、いつになったら皆さんと出会えるのかと不安や孤独感を抱えておられる方もいらしたことでしょう。

そのような中でも最近対面での患者会を実施するところが増えてきましたし、何よりも医療関係の皆様には、本当にご苦勞を重ね診療にあたって下さってこられたことに心から感謝申し上げますと共に、これからまた一緒に活動を展開できること本当に嬉しく思います。

さて2015年に設立した「がん患者会・サロンネットワークみやぎ」はこの秋で、まる8年になります。加入している患者団体は、様々な課題を抱え直接の出会いが制限される中でも、当初の19団体から31団体へと増えて参りました。

そしてこの度、がん患者会・サロンネットワークみやぎの2022年度の活動のまとめ、2023年度の活動計画の冊子を作成することができました。

これまでのご支援、ご厚意に心から感謝申し上げますとともに、今後とも皆さまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。